

国際母子ケア協会 (IAMB) 認定セミナー (WEB 開催)

[ベビーマッサージインストラクター
〈オンライン 2 日間コース〉]

日程：

- ・ 4 月コース：4 月 14 日 (水) ・ 15 日 (木)
- ・ 5 月コース：5 月 12 日 (水) ・ 13 日 (木)
- ・ 6 月コース：6 月 9 日 (水) ・ 10 日 (木)

※オンライン (Zoom) を利用して行います。

内容：今までのコースをオンライン仕様にし、手技習得をメインにしました。ベビーマッサージだけでなく、生後すぐから取り入れられるベビーマッサージのハンドリングテクニックなども併せて指導します。赤ちゃんの姿勢運動発達を援助でき、専門家としての知識と技術、指導ができるようお教えします。

定員：各 8 名

受講料：6 万円 (税別、テキスト／認定料含む)、その他教材費

申込方法：メールにて、件名「ベビーマッサージ〇月コース受講希望」と明記し、本文に①氏名、②住所、③電話番号をご記入の上、メール※にてお申し込みください。

[バランスセラピー 〈オンライン 4 日間＋スクーリング 1 日コース〉]

日時：

- ・ ベーシックコース：[オンライン] 5 月 17 日 (月)、5 月 19 日 (水)、5 月 24 日 (月)、6 月 2 日 (水) 18:30～21:00、[スクーリング] 10 月 12 日 (火)
- ・ アドバンスコース：[オンライン] 6 月 16 日 (水)、6 月 23 日 (水)、

7 月 7 日 (水)、7 月 14 日 (水)
18:30～21:00 [スクーリング]
10 月 1 日 (金)

※オンライン (Zoom) を利用して行います。ドイツとの時差の関係上、開始時刻は夕方となります。

内容：生後すぐから 1 歳までの発達指標に従ったゆがみのない姿勢運動発達を支援するプログラムです。西洋的な神経学的発達の理解をベースに、東洋医学的な経絡などの概念も包含しながら全体的な発達支援を行います。ベビーマッサージ手技と併用することでさらに赤ちゃんの最初の 1 年の発達ケアを幅広く行うことができます。

受講料：

[ベーシック] 9 万 9000 円 (税別、テキスト／認定料含む)

[アドバンス] 9 万 5000 円 (税別、テキスト／認定料含む)

申込方法：件名「バランスセラピー〇コース受講希望」と明記し、本文に①氏名、②住所、③電話番号をご記入の上、メール※にてお申し込みください。

[バランスセラピー 子育て応援無料クラス]

日時：毎週水曜日 13:30～14:30

内容：コロナ禍の影響で、外出を控え産後の支援が母子共に受けにくい状況にあります。保護者の気分転換を兼ねて、生後すぐからできる赤ちゃんのハンドリングテクニック (扱い方) と交流会を Zoom にて行います。毎日のハンドリングは思った以上に赤ちゃんの発達に影響を及ぼします。生後すぐから保護者ができる毎日の正しい扱い方による発達ケアを学びましょう！ 参加者同

士の交流会もご紹介します。オンラインで全国どこからでもご参加いただけます。退院指導の際に保護者の方にぜひご案内ください。

参加費：無料

申込方法：下記 URL よりアクセス

HP <https://ws.formzu.net/dist/S38418879/>

※このクラスの対象者は保護者と赤ちゃんのみです。ご注意ください。

問い合わせ先 (全コース共通)：

IAMB (一般社団法人国際母子ケア協会) 事務局

✉ info@iamb.jp ※

☎ 075-468-7082

HP www.iamb.jp

骨盤軸整体 ベーシックセミナー

日時：[東京開催] 4 月 16 日 (金) 11:00～16:30、5 月 21 日 (金) 11:00～16:30、[四国開催 (香川県高松市)] 4 月 18 日 (日) 11:00～16:30

内容：産前産後の女性のために開発された次世代の整体メソッドである「骨盤軸整体」を学ぶセミナーです。整体未経験でも簡単に身に付けることが可能で、学んですぐに臨床で活用してもらうことができます。

受講料：5 万 4800 円 (税込)

申込方法：下記ホームページより希望の日程を選択し、申し込みください。

問い合わせ先：骨盤軸整体スクール (一般社団法人 骨盤軸整体協会)

✉ school@kotsubanajiku.com

☎ 03-6279-9746

HP <https://kotsubanajiku.com>

2021 年度 看護プロフェッショナルプログラム

日時：5月1日(土)、7月3日(土)、8月7日(土)、11月13日(土)、12月25日(土)、2022年1月29日(土)、2022年2月19日(土)、2022年3月26日(土)(各8回コース)

受講方法：対面、オンライン配信(感染状況によってはオンラインのみになる場合もあります)

[No.214-1 最新セルフケアプログラム—患者・家族・同僚のメンタルヘルスと看護介入技法(10:00~12:00)]

内容：COVID-19 禍の患者・家族・スタッフの回復を早期に促す最新セルフケアプログラムの概要、医療現場や地域ケアにおいて、どうセルフケアプログラムを用いるのか、セルフケアプログラムをより効果的に展開するための組織・集団・地域調整と介入について8回学習します。

対象：看護師経験3年以上、専門看護師(CNS)・高度実践看護師(APN)、Nurse Practitioner、看護管理者、看護系大学院生も可。患者・家族からの相談、同僚・部下の育成、スタッフへの関わり方と人材育成に関心のある方におすすめです。

[No.214-2 ケア困難患者への看護介入法—ハイリスク慢性疾患患者への最新セルフケアプログラムから PAS セルフケアセラピー(13:00~15:00)]

内容：心不全や悪性腫瘍・脳血管疾患や糖尿病などの五大疾患の重

症化、行動化や自傷行為、自殺企図、身体疾患でうつ・不安を有する患者、認知症やせん妄を有する患者の再入院や再燃(ハイリスク慢性疾患患者と呼ぶ)は看護職のケアを困難にさせています。本プログラムではケア困難患者への最新セルフケアプログラムと PAS セルフケアセラピー(PAS-SCT)について事例を基に学習します。日々の実践・教育・研究に用いることができるように学習していきます。

対象：看護師経験3年以上、専門看護師(CNS)・高度実践看護師(APN)、Nurse Practitioner、看護管理者、看護系大学院生も可。自分の受け持ち患者と家族、部下・同僚・スタッフへの関わり方、患者の地域生活促進や慢性化防止に関心を持っている方におすすめです。

講師(両コースとも)：宇佐美しおり(四天王寺大学看護学部教授・看護実践開発研究センター長)

参加費：各7万400円(税込)

定員：各10名

詳細は下記 WEB サイトへ

HP https://www.pas-ins.com/wp-content/uploads/2021/01/PAS_Programs_2021.pdf

問い合わせ・申込先：PAS 心理教育研究所

☎ & FAX 03-6407-8201

✉ pas@pas-ins.com

第23回 日本母性看護学会学術集会 (ハイブリッド開催)

会場開催／ライブ配信：

5月22日(土)

オンデマンド配信：6月1日(火)~30日(水)

会場：幕張メッセ 国際会議場(千葉県千葉市美浜区)

テーマ：次代へと命をつなぐ確かなケア—新たな社会生活への挑戦

プログラム：会長講演「次代へと命をつなぐ確かなケアが未来を拓く」石井邦子(千葉県立保健医療大学教授)／特別講演「ニューノーマル時代に看護職に求められる力」大田えりか(聖路加国際大学教授)／CNS 鼎談「日本看護協会会長と語る ウィメンズヘルス領域の高度看護実践の未来像」福井トシ子(日本看護協会会長)、長坂桂子(NTT 東日本関東病院 母性看護専門看護師)、松原まなみ(関西国際大学教授)／シンポジウム「新たな社会生活における命をつなぐ確かなケア—その変革と継承」重見大介(株式会社 Kids Public、産婦人科オンライン代表)、加藤真愛(サニーママ武蔵野代表)、中根直子(日本赤十字社医療センター 看護副部長)／教育講演／一般演題

参加費：第I期登録[4月10日(土)まで、会場参加・WEB 参加共に] 会員 7000 円、非会員 9000 円／第II期登録[5月7日(金)まで、WEB 参加のみ] 会員 9000 円、非会員 1 万 2000 円、学生 2000 円

問い合わせ先：第23回 日本母性看護学会学術集会事務局
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 2-10-1

千葉県立保健医療大学

担当：川城由紀子

✉ secretariat@jsmn23.jp

HP <https://www.jsmn23.jp/>

日本看護倫理学会第14回 年次大会(WEB開催)

ライブ配信：5月29日(土)～

5月30日(日)

オンデマンド配信：5月20日(木)

～6月30日(水)

テーマ：ケアの倫理を教える・学ぶ・実践する Teaching, Learning, and Practicing Care Ethics

プログラム：大会長講演「ケアの倫理：対話のプラットフォームから共鳴する看護実践の価値」八尋道子(佐久大学)／基調講演「尊厳を高める看護ケア：ケアの倫理のアプローチ Dignity-Enhancing Nursing Care: A Care Ethics Approach」クリス・ガストマン(ルーヴェン・カトリック大学)／教育講演1「認知症高齢者の意思のとらえ方」堀内ふき(佐久大学学長)／2「よりよく生きるためのACP」鶴若麻理(聖路加国際大学)／3「care と ethics の語源とその本質」江藤裕之(東北大学大学院)／シンポジウム「倫理的行動を促進する看護倫理教育の実践と評価の視点」福宮智子(昭和大学病院, CNS), ほか2名／市民公開講座「幸せな死とは何だろうか」宮下洋一(ジャーナリスト), ほか2名

参加費：

- 事前参加登録(5月8日(土)まで) 会員 8000 円(抄録集含む), 非会員 9000 円(抄録集含む), 学生 3000 円(抄録集含まない), 抄録集 2000 円

- 参加登録 [5月9日(日)～

6月25日(金)]

(いずれの区分も抄録集含まない) 会員 8000 円, 非会員 9000 円, 学生 3000 円, 抄録集 2000 円

※学生は基礎教育課程の者のみとし、有資格者は除きます。また、学生証のコピーを申し込みフォームに添付してください。

申込方法：下記 WEB サイトの参加登録フォームより申し込み

HP <https://procomu.jp/jnea2021/jizen.html>

問い合わせ先：

[運営事務局] 株式会社プロコムインターナショナル

〒135-0063 東京都江東区有明 3-6-11 TFT ビル東館 9 階

☎ 03-5520-8821

✉ jnea14th@procom-i.jp

HP <https://procomu.jp/jnea2021/index.html>

[大会事務局：佐久大学看護学部]

〒385-0022 長野県佐久市岩村田 2384

☎ 0267-68-6680

埼玉県立大学研究開発 センターシンポジウム 2020 (WEB開催)

オンデマンド配信期間：～7月31日(土)

テーマ：地域のつながりの再構築を目指して

プログラム：第1部 基調講演「地域共生社会の実現を目指した国の施策動向とコロナ禍での対応」

笹子宗一郎(厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課課長)

／第2部 シンポジウム「支援者をいかに支えるか—子どもの食支援活動から考える」

佐藤匡史(日本こどもの居場所ネットワーク埼玉支部事務局／川口こども食堂代表),

吉川尚彦(埼玉県生活協同組合連合会専務理事), 古川泰之(埼玉県福祉部少子政策課副課長), 川越

雅弘(埼玉県立大学大学院／研究開発センター教授)／パネルディスカッション

参加費：無料

申込方法：下記申込フォームより参加登録

HP <https://business.form-mailer.jp/fms/2b7fbff4127411>

※詳細は下記 WEB サイトへ

HP <https://www.spu.ac.jp/research/centers/tabid848.html>

問い合わせ先：埼玉県立大学研究開発センター

✉ Research_c@spu.ac.jp

☎ 048-973-4362

※掲載している情報は 2021 年 3 月 1 日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。